

I はじめに

学校法人明治大学では、このたび「第2期中期計画」を取りまとめました。

大学を取り巻く環境は、18歳人口の減少、東京23区の大学定員抑制等により一層厳しさを増しており、またグローバル化や情報化の進展も相まって、国内外を問わず大学間競争が激しくなっております。こうした中、本学では、2011年に「学校法人明治大学長期ビジョン」を定め、本学が将来にわたり「新しい知の創造」及び「時代の要請に応える人材の育成」の拠点であり続けるため、「世界へ—国際人の育成と交流のための拠点 世界で活躍する強く輝く『個』を育てる教育研究の実現」という理念を掲げました。あわせて、それを着実に実現するため「第1期中期計画」（2014年度～2017年度）を策定し、これに基づき様々な改革に取り組んでまいりました。

そして、第1期で達成した成果を踏まえつつ、その中で明らかになった課題や外部環境の変化等を勘案して、2018年度から2021年度までの行動計画である「第2期中期計画」を策定し、公表に至りました。第2期では、数値目標や評価指標をより具体的に示しており、これらを各年度の事業計画や予算編成に連動させることで、本学の発展に一層効果的に作用させることができます。

この中期計画は、本学の今後の成長戦略を描き、さらに進化するためのツールであり、役員から教職員に至るまで一貫して共有されるマイルストーンでもあります。中期計画の着実な履行を通して、世界大学ランキング—アジアトップ100へのランクアップをはじめ、教育研究のグローバル化と高度化を一層加速させてまいります。

これまで培ってきた歴史と伝統を受け継ぎ、創立140周年、そして150周年も見据えて、本学が教育研究成果を世界に向けて発信し、国際的な水準で評価される大学として発展を続けていくために、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人 明治大学
理事長 柳 谷 孝